

ALSシミュレータとSimPadを組み合わせて使用することで、ACLS/ICLSなど心停止への対処トレーニングのみならず、様々なバイタルサインが目まぐるしく変化する患者急変シナリオなども簡単にトレーニングすることが可能となります。

ALSシミュレータ

①様々な救急トレーニングに対応

バッグ換気や器具を用いた気道確保、除細動等の蘇生処置のみならず、胸腔穿刺/ドレーン挿入、外科的気道確保など、様々な処置に対応しています。また脈拍や心音・呼吸音などのアセスメントも可能です。

トレーニング可能な処置:

- ・経口/経鼻エアウェイの使用、気管挿管(経口および経鼻)
- ・各種気道確保用具の使用(LM、LT等)
- ・バッグバルブマスク換気、胸骨圧迫
- ・挿管困難症例(舌浮腫)への対処
- ・気道閉塞(左右別)の確認
- ・除細動、経皮ペースング
- ・静脈穿刺(右腕)
- ・フィジカルアセスメント
 - 自発呼吸による胸郭上下の確認
 - 脈拍の確認(頭部・左上腕・左橈骨)
 - 各種バイタルサインの確認(モニタを使用)
 - 血圧測定(聴診法および触診法)
 - 心音/呼吸音/腹部音(正常/異常)の聴取
 - 発語(プリセットおよびマイク経由)の確認
- ・輸状甲状靱帯穿刺/切開
- ・胸腔穿刺、胸腔ドレーンの挿入
- ・止血(オプション)

②あらゆる患者状態を再現

ショック、意識障害、喘息、緊張性気胸、その他外傷、中毒など、疾患に応じたバイタルサインを幅広く再現します。トレーニング中、受講者はシミュレータやモニタから情報を得ることができます。

SimPad・モニタとの組み合わせで再現可能な項目:

- ・心電図(3誘導および12誘導)、心拍数
- ・SpO2および脈波、脈拍数
- ・血圧(観血および非観血)
- ・呼吸数
- ・体温



SimPad用患者モニタ



SimPadシステム



ALSシミュレータ

SimPad

①シミュレーションを簡単に

タッチパネルで直観的操作。シミュレータの操作法の習得に時間をかけることはありません。

②様々な症例(疾患)を再現

想定される複数の患者状態を事前に作成・設定でき、症例に応じたトレーニングの標準化をスムーズに行えます。

③多彩な拡張性

SimStoreで世界中の教育コンテンツを簡単に取り込めます。更にビデオディプリーフィングシステム等も登場予定です。

